

- 1 承久の乱で朝廷に勝利した後、鎌倉幕府が京都の朝廷を監視するために設置した役所を何という？
 ① 京都守護 ② 関東申次 ③ 鎮西探題 ④ 六波羅探題
- 2 『徒然草』のように、筆者が日々の出来事や感じたことを自由に書き留める文学形式を何という？
 ① 随筆 ② 歌集 ③ 説話集 ④ 軍記物
- 3 東大寺南大門などに見られる、鎌倉時代の武士の気風を反映した力強い文化を何という？
 ① 室町文化 ② 鎌倉文化 ③ 天平文化 ④ 国風文化
- 4 座禅を通して修行し、自己の心を見つめることを重視する、鎌倉幕府から保護を受け武士に広まった仏教の一派を何という？
 ① 浄土真宗 ② 浄土宗 ③ 禅宗 ④ 日蓮宗
- 5 鎌倉時代に新しい仏教の一派である「時宗」を開き、布教活動を行った僧侶を何という？
 ① 一遍 ② 道元 ③ 日蓮 ④ 親鸞
- 6 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
 ① 貨幣 ② 年貢 ③ 商圏 ④ 土地
- 7 『方丈記』などの文学作品に色濃く反映されている、社会が安定せず、戦乱が絶えない世の中の状態を指す言葉は何？
 ① 平穩 ② 治世 ③ 乱世 ④ 盛期
- 8 二度の元寇の際、鎌倉幕府の執権として指揮をとった人物は誰？
 ① 北条貞時 ② 北条時宗 ③ 北条時頼 ④ 北条高時
- 9 法然が掲げた、ただ念仏を唱えるだけで救われるという教えを何という？
 ① 座禅 ② 護国信仰 ③ 唱題 ④ 専修念仏
- 10 平氏の焼き討ちで焼失し、鎌倉時代に重源らによって再建された、南大門に金剛力士像がある奈良の寺院を何という？
 ① 東大寺 ② 法隆寺 ③ 唐招提寺 ④ 興福寺
- 11 法然が庶民に信仰を広めた、死後の安らかな世界を何という？
 ① 解脱 ② 涅槃 ③ 浄土 ④ 末法
- 12 鎌倉時代後期に、困窮して幕府の支配に抵抗するようになったかつての幕府の味方は誰？
 ① 公家 ② 御家人 ③ 荘園領主 ④ 地頭
- 13 鎌倉時代に栄西によって伝えられ、曹洞宗とともに武士から厚い支持を受けた禅宗の宗派を何という？
 ① 臨済宗 ② 時宗 ③ 浄土宗 ④ 日蓮宗
- 14 鎌倉幕府が、年貢の徴収や土地の管理、治安維持のために各地に置いた役職を何という？
 ① 守護 ② 評定衆 ③ 執権 ④ 地頭
- 15 元寇の際、防衛のために石築地が築かれた現在の福岡県にある湾を何という？
 ① 鎌倉 ② 博多湾 ③ 壇ノ浦 ④ 大宰府
- 16 琵琶法師によって語り継がれた、平氏一族の栄枯盛衰を描いた軍記物語を何という？
 ① 徒然草 ② 方丈記 ③ 平家物語 ④ 古今和歌集



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	鎌倉幕府は京都に「 六波羅探題 」を設置しました。		4 六波羅探題	☐
2	随筆 （エッセイ）は、決まった形式に縛られず、個人の内面や世の中に対する洞察を記すものです。		1 随筆	☐
3	鎌倉文化 は、質実剛健を重んじる武士の性格が反映され、力強く写実的な表現が特徴です。		2 鎌倉文化	☐
4	禅宗 は、厳しい修行や座禅を通して、自らの内面を見つめることを教える仏教です。		3 禅宗	☐
5	一遍 は浄土教の一派である時宗を開きました。		1 一遍	☐
6	将軍は御家人の領地（本領）を「安堵（保証）」し、時には新しい領地（新恩給与）を与える「御恩」を与えました。		4 土地	☐
7	「 乱世 」という言葉は、平穏ではない社会の荒廃や人々の不安な心理を表します。		3 乱世	☐
8	北条時宗 は鎌倉幕府の第8代執権です。		2 北条時宗	☐
9	専修念仏 は、複雑な修行や学問を必要とせず、ただ「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えるだけで、阿弥陀仏の救いを受けて浄土へ往生できるという教えです。		4 専修念仏	☐
10	鎌倉幕府の協力のもと、重源という僧が中心となり、 東大寺 の再建が進められました。		1 東大寺	☐
11	浄土 とは、阿弥陀仏が治める、迷いや苦しみから解放された極楽世界のことを指します。		3 浄土	☐
12	経済的に追い詰められた 御家人 は、借金を重ねるなどして没落していきました。		2 御家人	☐
13	臨済宗 は、栄西が中国（宋）から日本に伝えた禅宗です。		1 臨済宗	☐
14	地頭 は、荘園や公領において年貢の取りまとめや土地の管理を行いました。		4 地頭	☐
15	博多湾 は、元軍の主要な上陸地点となりました。		2 博多湾	☐
16	『 平家物語 』は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華と、源氏との戦いによる滅亡を描いた作品です。		3 平家物語	☐

言えなかった用語ノート